

第1回横浜市社会教育コーナー指定管理者選定評価委員会 会議録	
日 時	令和8年6月15日（月）13時30分～15時30分
開催場所	横浜市役所18階共用会議室みなと15
出席者	有元委員、川野委員、竹迫委員、中村委員、伊藤委員
欠席者	なし
開催形態	公開・一部非公開（傍聴者なし）
議 題	1 会議の公開・非公開について 2 公募要項、業務の基準について 3 評価基準項目、採点方法について
決定事項	1 第1回は「非公開」、第2回は、面接審査を「公開」、書類審査及び最終審査は「非公開」とすることとした。 2 公募要項、業務の基準について、委員会意見を反映し、事務局案を一部修正の上、決定することとした。 3 評価基準項目、採点方法について、委員会意見を反映し、事務局案を一部修正の上、決定することとした。
審議内容	1 委員長の選出 有元委員を委員長に選出。 2 会議の公開・非公開について 第1回は、議題の2以降は「非公開」、第2回は、面接審査を「公開」、書類審査及び最終審査は「非公開」とする。 3 公募要項、業務の基準について 選定スケジュールおよび公募要項等について、事務局から説明。主に次のような意見が出された。 （主な意見） ・横浜市教育振興基本計画と社会教育委員会議の提言は連携しているものか。 →関連計画は相互に連携した内容となっている。公募要項ではそれらの内容を反映した施設運営を求めることとしている。 ・職員配置における社会教育の専門人材とはどのような人材を想定しているか。 →社会教育士又は社会教育主事講習修了者等の配置を想定している。 公募要項、業務の基準等は、決定で了承済み。選定評価委員会での各委員からの意見については、原案へ反映する範囲や内容を委員長と調整のうえ、決定とすることで了承された。 4 評価基準項目、採点方法について 評価基準項目、採点方法について事務局から説明。合わせて、応募書類の受付終了後に事務局より書類を郵送する旨説明。主に次のような意見が出された。 （主な意見） ・子どもの安全確保や不適切行為防止について評価基準に盛り込むべき。 →提案内容や運営体制を審査の中で確認するとともに、安全確保に関する取組について評価基準へ追加する。 ・カスタマーハラスメント対策等の施設職員を守る取組について追加してほしい。

	→利用者対応に関する体制や職場環境の整備状況について評価基準へ追加する。 ・危機管理の項目について、災害対応だけではなく感染症対策について記載すべきでは。 →危機管理体制の一環として、災害対応及び感染症等への対応に関して評価基準へ追加する。 ・デジタル技術を活用した学習支援やサービス向上について評価すべき。 →評価基準項目中で ICT やデジタル技術を活用した事業提案について評価を行うこととしている。 ・若年層や外国人を含む多様な利用者の参加促進を重要視した審査としたい。 →多様な利用者層へのアプローチや事業提案について評価項目を修正する。 選定評価委員会での各委員からの意見については、原案へ反映する範囲や内容を委員と調整のうえ、決定とすることです承された。 また、審査における最低基準点を「加減点項目を除く 100 点満点の 6 割」とすることです承された。
特記事項	第 2 回選定評価委員会は、令和 8 年 8 月 24 日（月）に開催。